

(ア) 課題番号1

課題分野：I	課題名：「イチゴの品質によるブランド認証制度の推進」	
対象： ①～②：JA奈良地区イチゴ専門部会 古都華 生産者 ③：イチゴ生産者・生産者組織	計画期間：H26～28	農林振興事務所名：北部農林振興事務所
普及指導事項	活動内容	活動成果
①県ブランド認証組織の育成 ②低温管理による果実品質の向上 ③生物農薬活用によるハダニ被害の克服	①認証基準や出荷体制に関する協議を行うとともに、生産者の意識醸成を図った。 ②低温管理技術に関する情報提供を実施。 ③生物農薬によるハダニ防除に関する情報提供を行い、適期防除等に関する指導を実施。	①管内から2組織が申請し、認定された。 ②施設内温度の計測を始めたところ。今後は、施設内温度と併せて果実糖度の計測を実施する予定。 ③6圃場（6名）が生物農薬によるハダニ防除に取り組んでいる。

総合評価（コメント）
A：5名 ■「奈良プレミアムセレクト」での販売がどの程度の規模まで拡大できる見通しがあるのか、それによって当初目的がどの程度達せられるのかといったもう少し広い観点から普及計画をつねに見直していただきたい。 ■今、イチゴ農家が抱えている問題を適確に把握しておられ、引き続き問題解決に取り組んで下さい。 ■県の推し進める戦略の中で、非常に重要な位置づけになっていると思われるので、頑張ってください。 ■奈良の高級ブランドイチゴとして全国的に知られよう継続的な取り組みに期待したい。 ■奈良県イチゴ（古都華）の普及活動は必要と考える。  B：1名

普及指導計画への反映状況等
■奈良プレミアムセレクトの認証基準を満たす高品質果実の安定生産とともに、認証団体の出荷・販売状況や評価をもとに、生産・販売量の増加を目指す。